令和2年度
第2回豊川市社会教育審議会
会議録

令和2年9月29日（火）開催

日時：令和2年9月29日（火）午後2時00分 開会

会場：豊川市音羽文化ホール 大会議室

出席委員（敬称略）

会 長	細 野 文 治
副 会 長	穴 吹 富 貴 子
委 員	黒 谷 豪
委 員	柴 田 功 己
委 員	井 上 豊 重
委 員	大 光 明 隆 見
委 員	権 田 静 司
委 員	片 桐 早 奈 美
委 員	山 川 和 明
委 員	塚 越 京 子
委 員	藤 原 利 江

以上11名

事務局

教育長	高 本 訓 久
教育部長	原 田 潔
教育部次長	高 橋 純 司
中央図書館長	近 藤 慎 一
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司
スポーツ課長	戸 莉 憲 司
生涯学習課長	林 弘 之
〃 課長補佐	高 垣 太 一
〃 係長	鈴 木 理 之
〃 主任	後 藤 弘

以上10名

議題

- 1 第3次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について
- 2 第3次豊川市生涯学習推進計画改訂版（原案）について
- 3 その他

(午後2時00分 開会)

「事務局(林生涯学習課長)」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より、令和2年度第2回社会教育審議会をはじめさせていただきます。

それでは、はじめに細野会長よりご挨拶をお願いいたします。

「会長」(あいさつ) 委員の皆様におかれましては、先月28日に小坂井のワークショップにご参加いただきまして、積極的なご発言をいただきありがとうございました。

本年度第2回の審議会ですが、第1回目は書面審議でしたので、このメンバーでの顔合わせは初めてになります。皆様よろしくをお願いいたします。

皆様、ウィズコロナという言葉はご存じだと思います。コロナとともに生活していますが、なかなか難しい部分もあります。すでに東京などでは人口の減少が起きているということで、コロナがいつ収束するかわかりませんが、コロナの収束後は社会が大きく変わっていくということが言われていると思います。社会教育もそうしたことも視野に入れてやっていかなければと思いますが、第3次豊川市生涯学習推進計画改訂版を読ませていただいたところでは、この改訂版で進めていけば、アフターコロナに際しても十分に対応できるのではないかと個人的には思っております。

話は変わりますが、今月の初めに県社連の会合が名古屋でありまして、私と生涯学習課の高垣氏が参加しましたが、本年度、本来なら来月の12、13日に東海北陸社会教育研究大会が東海市で予定されておりまして、それに向けて県社連は入念な準備をしていましたが、皆様ご承知のようにコロナで書面開催になりました。それで終わりかと思いましたが、この前の県社連の会議で東海北陸社会教育研究大会はローテーションがあるのですが、ローテーションを変更し再来年の令和4年度にまた同じ場所の東海市でまたやることが決まりまして、大変びっくりしました。今年度、もし開催されていたら豊川市が東三河の担当地区でしたので高垣氏に様々な仕事が回ってきて、私も役をいただくことになるかと心配しましたが、令和4年度は豊川市は外れるのでよかったです。皆様には、その際に参加いただくこととなりますので、ご承知おきいただきたいと思っております。

それでは、本日はよろしくをお願いいたします。

「事務局(林生涯学習課長)」 ありがとうございました。つづきまして、高本教育長よりご挨拶を申し上げます。

「教育長」(あいさつ) 社会教育審議会の皆様とは今年度は初めてこの会議でお会いすることになりました。今、会長よりお話がありましたように第1回目は書面開催ということで皆様に会長・副会長のご選出をいただきまして、本年度の行事・活動等の説明を書面の中で行われましたが、ご承知のように生涯学習

課、スポーツ課、中央図書館はことごとく今年予定しておりました様々な活動が新型コロナのために、中止・縮小・延期せざるを得ない状況でございます、教育委員会も新型コロナの影響をまともに受けてしまっているという状況でございます。

おそらく今日お集りの皆様もそれぞれのお立場で新型コロナの影響がなにかしらあったと思っております。なかなか先が見えない話でありますし、本来でしたら第1回目で教育委員会の事務局担当者も人事異動の紹介をするところですが、委員の皆様を紹介できないまま本日第2回を迎えてしまっている状況でございます。

今日は、議題が豊川市生涯学習推進計画についての提案がありますが、皆様方にかかわりのある内容も含まれていると思いますので、しっかりとご審議をいただければと思います。ただ、あまり長時間の会議は新しい生活様式上よろしくないようではありますが、かといって早く切りあげるのもどうかと思いますので、思いは述べていただいて有意義な会議にさせていただければと思います。

「事務局（林生涯学習課長）」 ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、豊川市社会教育審議会規則第4条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。

なお、資料を事前に送付してありますが、お持ちでない方はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、細野会長よろしくお願いたします。

「会長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題（1）「第3次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

「事務局（林生涯学習課長）」 議題（1）「第3次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について」資料に基づき説明

- ・ 推進計画の進捗状況について、例年8月から9月の新年度予算要求前に、市役所内の関係部署による「生涯学習推進計画庁内検討部会」を開催し、実施事業の実績把握と検証を行っており、その結果を次年度の予算要求や、各部署の事業計画策定に向けての参考としている。

今回、資料1として添付したものは、その庁内検討部会で使用した資料であり、第1回目の社会教育審議会に添付した資料よりも、より詳細なものとなっている。

この資料は次の議題（2）「第3次生涯学習推進計画改訂版」の原案の最後にも資料として添付してあるので資料についての細かな説明は省略するが、この資料1についての検証結果や課題については、推進計画に反映しているので、詳細は議題（2）で説明させていただく。

今回は進捗状況を委員の皆さんにも把握していただきたい意味で資料提示し

た。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたらご発言ください。

「会 長」 特にご意見もないようですので、原案どおりご承認いただいたものとしてよろしいですか。

(委員：異議なし)

「会 長」 次に議題（２）「第３次豊川市生涯学習推進計画改訂版（原案）について」事務局より説明をお願いします。

「事務局（林生涯学習課長）」 議題（２）「第３次豊川市生涯学習推進計画改訂版（原案）について」資料に基づき説明

- ・ 本来であれば、ワークショップや視察を重ね、改訂版の内容を委員各位に審議していただき、この改訂版の見直しにつなげていくが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、様々な会合が中止もしくは延期となっており、この社会教育委員のワークショップや視察も思うようにできていないのが現状である。ただし、それでは委員の皆さんの意見を反映してこの改訂版を策定することができないので、先月の８月２８日に今年度第１回目のワークショップを開催させていただいた。

このワークショップでは、「課題の整理」をテーマに委員各位に意見をいただき、現計画の課題を抽出し、分析するとともに、昨年度行った「生涯学習に関する市民アンケート調査」の結果を踏まえ、様々な議論をしていただいた。限られた時間ではあるが、多くのご意見をいただき、可能な限り今回の改訂版に反映させている。

また、それだけでは不十分であるため、平成３０・３１年度に行った社会教育委員の調査研究報告書である「家庭・学校・地域の連携」のワークショップの際にいただいた意見を今回の改訂版に反映させて本改訂版の原案を作成している。

- ・ 第３次豊川市生涯学習推進計画改訂版（原案）の主要箇所説明

1 第２章「本市の生涯学習を取り巻く現状と課題」

(1) アンケート調査結果から判明した課題等の説明

ア 情報発信・情報提供の課題について

イ 民間事業者との連携・協力について

(2) 課題の整理についての説明

ア 「学びを育むきっかけづくり」の課題について

ここで、今回、欠席されている委員より事前に郵送にて意見を頂戴している。情報発信のところで、ホームページとか紙媒体の生涯学習ガ

イドブックという本があるが、これについての内容は「生涯学習という意見をみてピンとこない方が多いのでは。表紙を見て、子育ての情報が掲載されていると思えない。」というご意見をいただいた。

このことについて、生涯学習では、デザインを変えたほうがよいのではないかと思っており、名前からして固いかと思われ、豊川市の地図がある表紙を見て、ここになにが書かれているかが分かりづらいと当方も思っているので、このあたりから変えていかなければならないと考えている。デザインも含め、内容も変えていく方向で検討していきたいと思っている。

イ 「学びを通じた人づくり」の課題について

ウ 「学びを生かしたまちづくり」の課題について

2 第3章「計画の基本的な考え方」

(1) 計画の体系についての説明

改訂版作成にあたり、「効果的な学習情報の提供と相談体制の充実」及び「複合施設における連携した事業の推進」を変更した。

3 第4章「施策の展開」

(1) 重点的に取り組む施策展開について説明

ア 施策の方向性1「学びを育むきっかけづくり」の施策展開について

本日、ご意見をいただいても構わないが、10月23日までにどのような形でもよいのでご意見をいただけたら、できる限り改訂版に反映をしていきたいと考えている。

その後、意見を反映した改訂版（案）を11月に開催予定の「生涯学習推進計画庁内検討部会」にかけて、庁内での意見をもらう予定である。更にその意見を反映させた改訂版（案）を委員各位にも審議していただきたいと考えおり、11月から12月にもう一度ワークショップを開催できればと考えている。

ワークショップだけで皆さんに集まっていただくのは心苦しいので、その時に新型コロナウイルスが収束に向かっているのであれば、そのタイミングで事業視察ができればと考えている。

最終的には、来年の教育委員会定例会に議題を上げていくことになる。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたらご発言ください。

「委員」 アンケートを見たところ、行政に対する信頼関係が崩れていないと感じられたことがうれしいと感じました。

これだけ総合的な事業は、行政だけの解決は不可能で、民間事業者やボランティア団体の協力を得て発展させていく取り組みも必要になってくるのではないかと感じました。

私は新しくできる小坂井地域交流会館（仮称）には期待していて、活動しようと思のある人たちをどのように拾い上げ、集まる場所を設けて推進していく

場所に小坂井地域交流会館（仮称）がなってほしいと思います。

その他、公民館も拠点の場所であることから、さらなる発展を考えていただきたいと思います。

最後に、原案の2ページの「生涯学習の意義」で、市民の健康を守ることによって行政コストを下げるができるので、「市民の健康」という文言もあっていいのではないかと思います。

「事務局（林生涯学習課長）」 事務局で話し合いをし、できるだけ反映できるようにしたいと思います。

「委員」 1ページに「豊川市教育振興計画」が前の草案の際にはなかったですが、今回、入れたことは「人づくり」に紐づけたいからではないかと思います。これを掲載するのであれば、「豊川市総合計画」を入れて総合的に紐づけたほうがいいのではないかと思います。

5ページの「包摂的」という言葉ですが、難しい言葉になるので、記載をやめるか別の平易な言葉に変えた方がいいのではないかと思います。

「事務局（林生涯学習課長）」 検討させていただきます。

「委員」 事前に資料を送付する前に資料の重点箇所を教えていただけるとありがたいです。

「事務局（林生涯学習課長）」 ポイントとなる箇所を事前に明示できればよかったのではないかと思います。

「委員」 33ページですが、「紙媒体の充実」や「ICTの活用」で、情報提供について様々なパターンでの需要があると思いますが、紙媒体でもっと情報が欲しい場合は、紙媒体にあるQRコードによりホームページにアクセスし、より充実した情報が得られ、場合によっては関連した情報にアクセスできて、申し込みまでできるだとか、さまざまな需要に対応でき、紙媒体からもインターネットからも双方向での情報提供ができるようになれば面白いのではないかと思います。

「事務局（林生涯学習課長）」 検討させていただきます。

「委員」 アンケートについて、2000人の方に送付して37%・38%の回答の信憑性は一般的にどの程度のものなのか、教えていただきたいです。

「事務局（林生涯学習課長）」 市役所を行う市民アンケートでは、調査数が2,000人というのは平均的などころです。回答率は30%代が一般的です。統

計的には信憑性が高いといえると考えています。

「委員」 29ページの「効果的な学習情報の提供と相談体制の充実」ですが、「相談体制」とはどのようなものでしょうか。

「事務局（林生涯学習課長）」 教育委員会の各課で相談体制が異なりますが、生涯学習課では、市内10中学校区に10人の生涯学習指導員がいて、さらに各地区の地区市民館毎に生涯学習推進員として市内40数名が生涯学習の講座を展開したり、相談活動・情報提供などの活動を行ったりしています。

そういった活動をマンパワー的に充実させていただきたいという意味で表現させていただいております。

「会 長」 図書館とスポーツ課はどうでしょうか。

「事務局（近藤中央図書館長）」 図書館では、館内にレファレンスカウンターにて常時、図書に関する相談体制をとっています。

「事務局（梅野スポーツ課長）」 スポーツ課では、スポーツや健康づくりといった観点で、昨年度はウォーキング教室という講座を実施し、保健センターと連携して広く一般市民の方に対し健康づくりに関する事業を行っております。

「会 長」 ほかに特にご意見がないようですが、先ほど事務局より説明のあったように10月23日までにご意見がありましたら生涯学習課までお伝えしていただければと思います。それでは、議題（3）「その他」ですが、事務局からお願いします。

「事務局（高垣生涯学習課長補佐）」 事務連絡させていただきます。（事務連絡内容については省略）

「会 長」 それではこれで、すべての議題が終了しましたので、本日の社会教育審議会を終了いたします。皆様ご協力ありがとうございました。

（午後3時00分 閉会）